

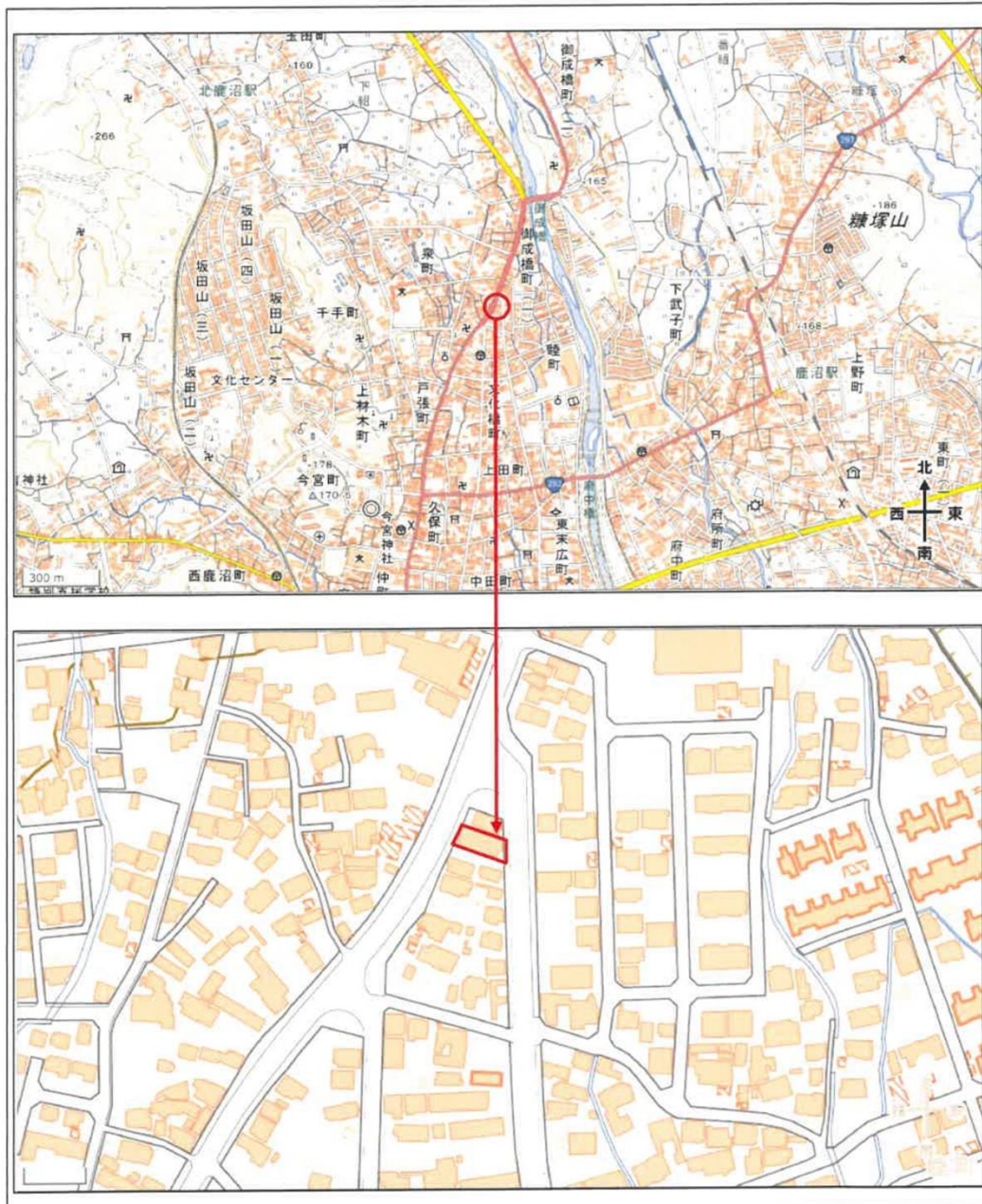
要措置区域台帳

栃木県

整理番号	令－6－11	指定年月日・指定番号	令和7(2025)年1月31日 要－35	所在地	鹿沼市御成橋町一丁目字川原宿2283番5の一部	
調製・訂正年月日	令和7(2025)年1月31日調製					
要措置区域の概況	工場跡地			面積	115.83 m ²	
地下水汚染の有無(土壌溶出量基準不適合の場合)				有 ・ 無		
法第14条第3項の規定に基づき指定された要措置区域にあっては、その旨				－		
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類				－		
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあっては、その旨及び当該省略の理由				－		
要措置区域内の 土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和6(2024)年 11月26日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準 第二溶出量基準		(株) ダイセキ環境ソリューション
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変 更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
					有・無	
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 「要措置区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

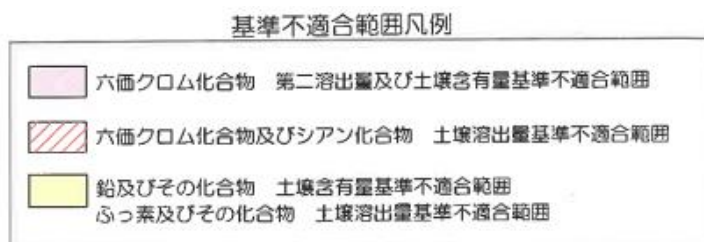
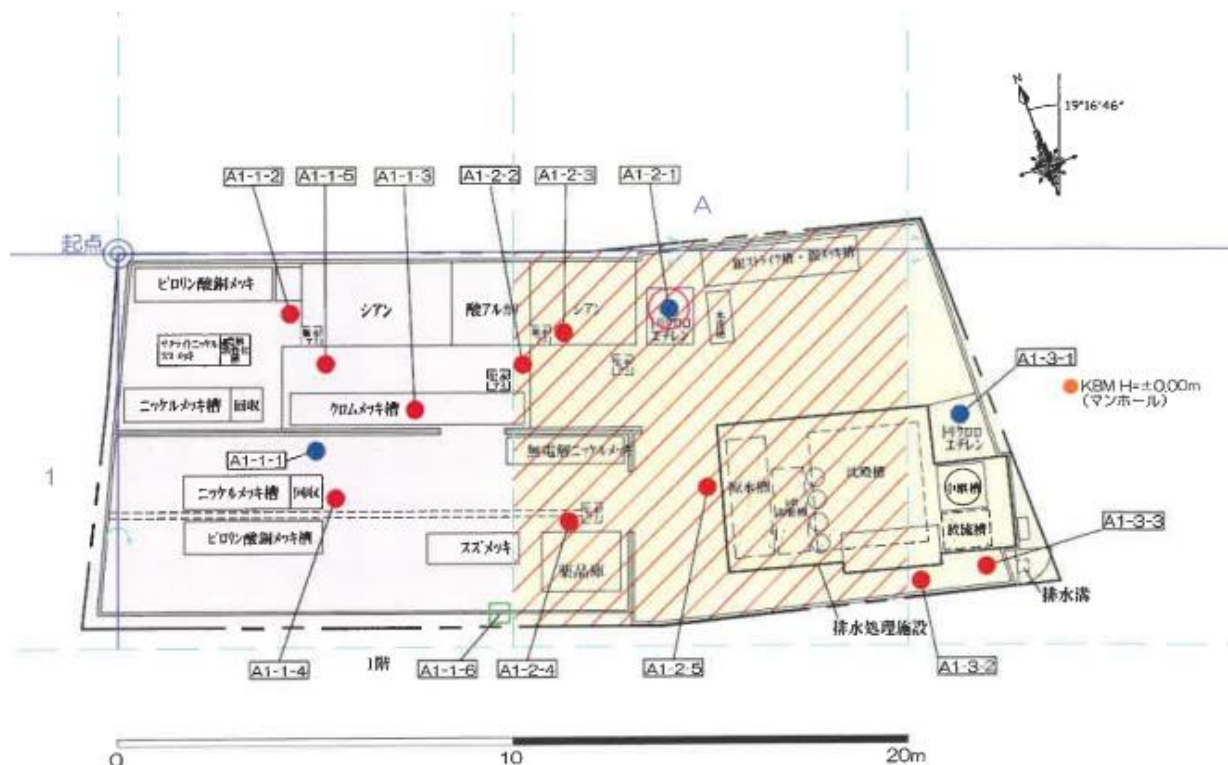
位置図



 : 調査対象地

出典：国土地理院 地理院地図（電子国土Web）

基準不適合土壌が存在する範囲及び結果



土壌溶出量調査・土壌含有量調査結果一覧 (基準不適合土壌が確認された調査対象物質のみ)

分類	調査対象物質	評価基準	試料採取地点名 (試料採取深度 GL-)									
			A1-1-3 (0.00~ 0.50m)	A1-1-5 (0.35~ 0.85m)	A1-2-3 (0.00~ 0.50m)	A1-2-4 (0.00~ 0.50m)	A1-2-4 (0.05~ 0.55m)	A1-2-5 (0.30~ 0.80m)	A1-3-2 (0.00~ 0.50m)	A1-3-3 (0.35~ 0.85m)	A1-3-3 (0.50~ 1.00m)	A1-3-3 (1.45~ 1.95m)
第二種特定有害物質	六価クロム化合物	土壌溶出量 0.05以下	19	1,000	—	0.53	—	0.17	0.01	0.02	0.01	0.01未満
		第二溶出量 1.5以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		土壌含有量 250以下	350	14,000	—	20未満	—	20未満	20未満	20未満	20未満	20未満
	シアン化合物	土壌溶出量 検出されないこと	—	—	0.1	—	—	不検出 (0.1未満)	不検出 (0.1未満)	不検出 (0.1未満)	不検出 (0.1未満)	不検出 (0.1未満)
	鉛及びその化合物	土壌含有量 150以下	—	10	—	—	200	20	170	20	10	10未満
	ふっ素及びその化合物	土壌溶出量 0.8以下	—	—	—	0.78	—	2.7	0.25	1.0	1.3	1.8

(単位: 土壌溶出量・第二溶出量 mg/L、土壌含有量 mg/kg)

- : 土壌溶出量基準不適合を示す
- : 第二溶出量基準不適合を示す
- : 土壌含有量基準不適合を示す

土壌ガス調査結果

(単位：volppm)

試料採取等			試料採取等 区画 区分	汚染の おそれが 生じた 位置	第一種特定有害物質			
30m 格子	単位区画	試料採取 地点			クロロ エチレン	1, 1-ジクロロ エチレン	1, 2-ジクロロ エチレン	トリクロロ エチレン
A1	A1-1	A1-1-1	全部	地表	ND	ND	ND	ND
	A1-2	A1-2-1	全部	地表	ND	ND	ND	0. 1
	A1-3	A1-3-1	全部	地表	ND	ND	ND	ND
土壌ガス定量下限値					0. 1	0. 1	0. 1	0. 1

※定量下限値未満の数値はND（不検出）とする。
 ※1, 2-ジクロロエチレンの結果：シス体とトランス体が共に定量下限値未満
 □：土壌ガス定量下限値以上を示す

ボーリング調査結果

(単位：土壌溶出量 mg/L)

地表からの 深さ	試料採取地点			
	A1-2-1			
	クロロエチレン	1, 1-ジクロロエチレン	1, 2-ジクロロエチレン	トリクロロエチレン
	溶出量	溶出量	溶出量	溶出量
表層 (0. 05m)	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 002
0. 5m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 007
1. 0m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 001未満
2. 0m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 001未満
3. 0m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 001未満
4. 0m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 001未満
5. 0m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 001未満
6. 0m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 001未満
6. 05m	0. 0002未満	0. 002未満	0. 004未満	0. 001未満
土壌溶出量基準	0. 002以下	0. 1以下	0. 04以下	0. 01以下

地下水調査結果

(単位：地下水 mg/L)

試料採取 地点	第二種特定有害物質		
	六価クロム化合物	シアン化合物	ふっ素 及びその化合物
	地下水	地下水	地下水
A1-1-6	0. 01未満	不検出 (0. 1未満)	0. 08未満
地下水基準	0. 05以下	検出されないこと	0. 8以下